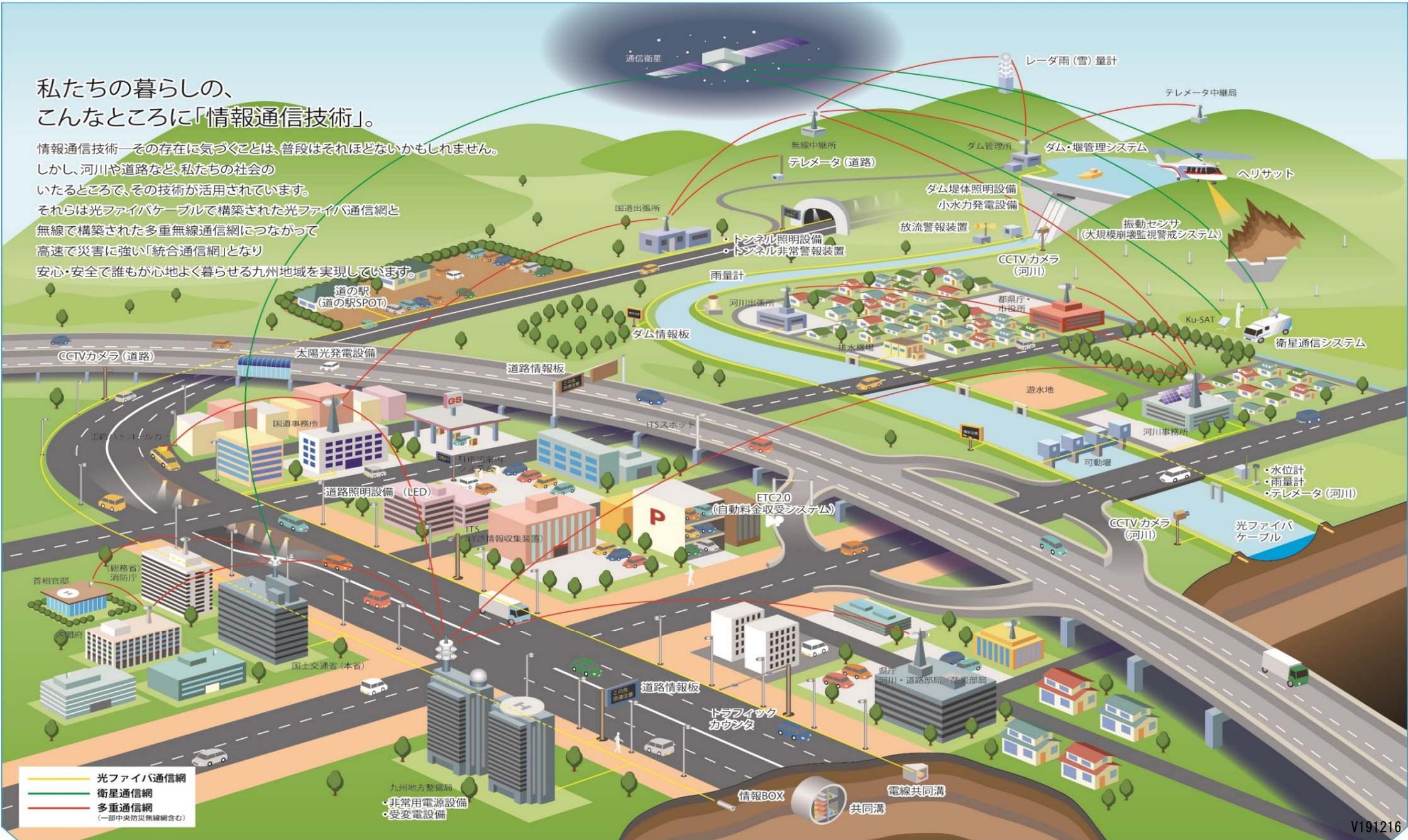


# 情報通信技術が社会を支える

## 私たちが整備・管理している設備が世の中の役に立っている

私たちの暮らしの、  
こんなところに「情報通信技術」。

情報通信技術—その存在に気づくことは、普段はそれほどないかもしれません。しかし、河川や道路など、私たちの社会のいたるところで、その技術が活用されています。それらは光ファイバケーブルで構築された光ファイバ通信網と無線で構築された多重無線通信網につながって高速で災害に強い「統合通信網」となり安心・安全で誰もが心地よく暮らせる九州地域を実現しています。



- 光ファイバ通信網
- 衛星通信網
- 多重通信網 (一部中央防災無線網含む)

九州地方整備局  
・非常用電源設備  
・受変電設備

# 道路の危険を見逃さない！

約1,500台のカメラ映像で道路の異状を直ぐに検知

※九州地方整備局の  
道路管理用カメラ数：約1500台



普段、何気なく通っているトンネルもいろいろな設備で守られている



トンネルに整備されている  
主な電気通信設備

- ・ 受電設備
- ・ 発電設備
- ・ 照明設備
- ・ 誘導表示板
- ・ ラジオ再放送設備
- ・ 非常電話設備
- ・ 警報表示板
- ・ 監視カメラ装置
- ・ 換気制御装置
- ・ 火災検知器
- ・ 押ボタン通報装置

※トンネルの等級により変わります

## 約1,500台のカメラが河川氾濫の危険を住民に知らせる

### 遠賀川水系彦山川23K700左岸カメラ

※九州地方整備局の  
河川管理用カメラ数：約1500台

福岡県添田町 添田町岩瀬地区

河川管理用カメラ映像



※カメラ画像は、機器類の点検等により表示されない場合があります

# ダム操作を支援！住民の生命・財産を守る頭脳

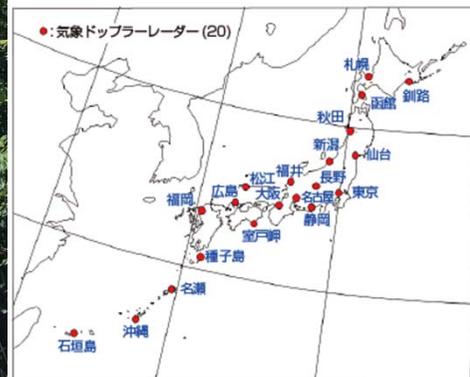
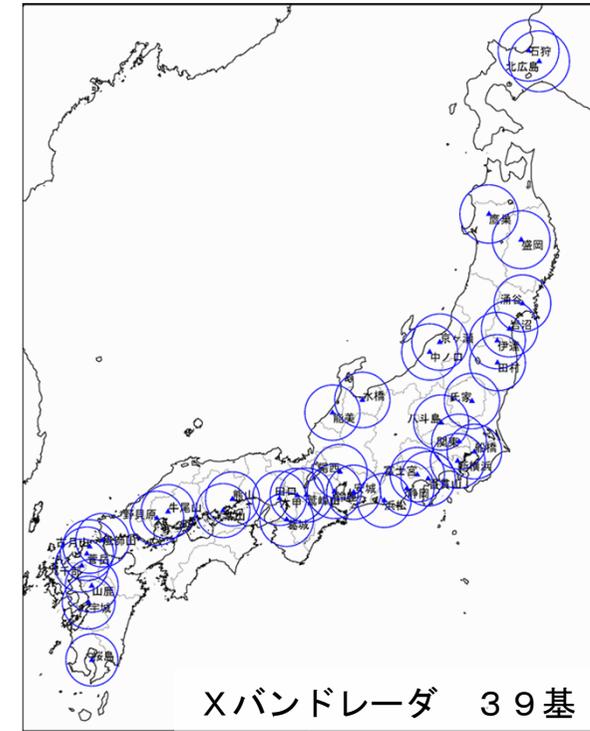
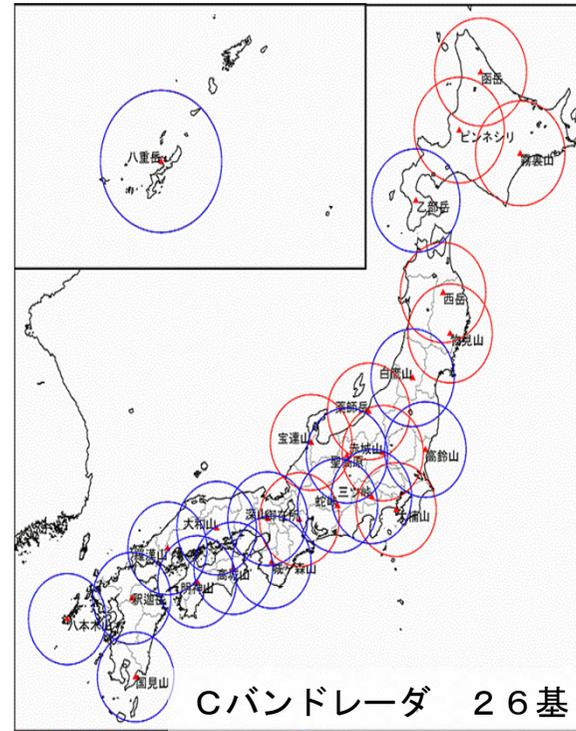
## 高処理能力コンピュータがダムの操作を支援する

※ダムコン：ダム管理用制御処理装置



# 豪雨を捕捉・予測!

## 65基の雨量レーダで全国の雨や雪をくまなく捉える



合成した情報を  
インターネット等に配信



(参考) 気象庁Cバンドレーダ

川の防災情報サイト 5



# 常に防災活動を下支え。 ブラックアウトにさせない！

電気が無ければ何もできない。 停電時も電気を送り続ける頼りになる設備



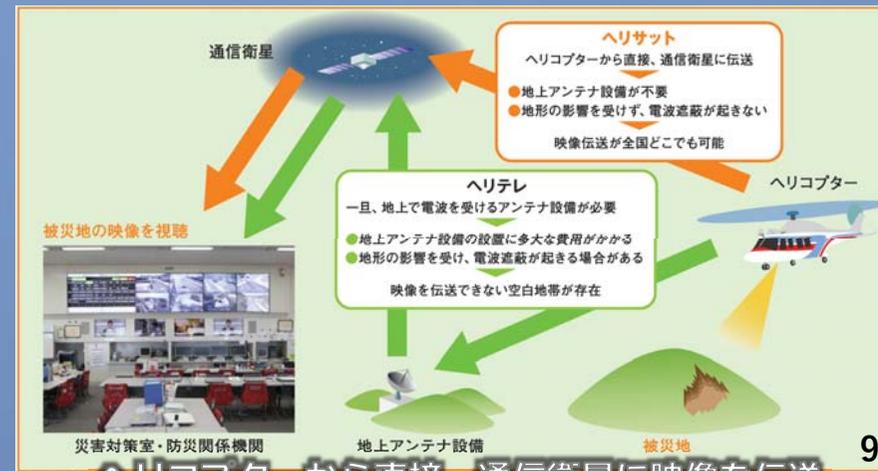
# 命綱を途絶させない

命に繋がる情報を届ける。それが、TEC-FORCE情報通信班の使命



# 機動力に富んだ空撮！

## 災害発生直後にリアルタイムで上空からの映像を伝送する



九州地方整備局防災ヘリコプター「はるかぜ号」

ヘリコプターから直接、通信衛星に映像を伝送

# この技術、役立つかも。最先端の技術も活用

ひとつの提案が仕事を变え、住民の安心・安全につながっていく

## ドローン

- TEC-FORCEドローン班の操縦で災害現場での被災状況を把握



TEC-FORCEドローン班



ドローン操縦風景



ドローン撮影映像

## 360° カメラ

- 1枚の写真で災害現場全体の状況を撮影
- VRの活用も検討



360° カメラ映像(一部)

## AI (人工知能)

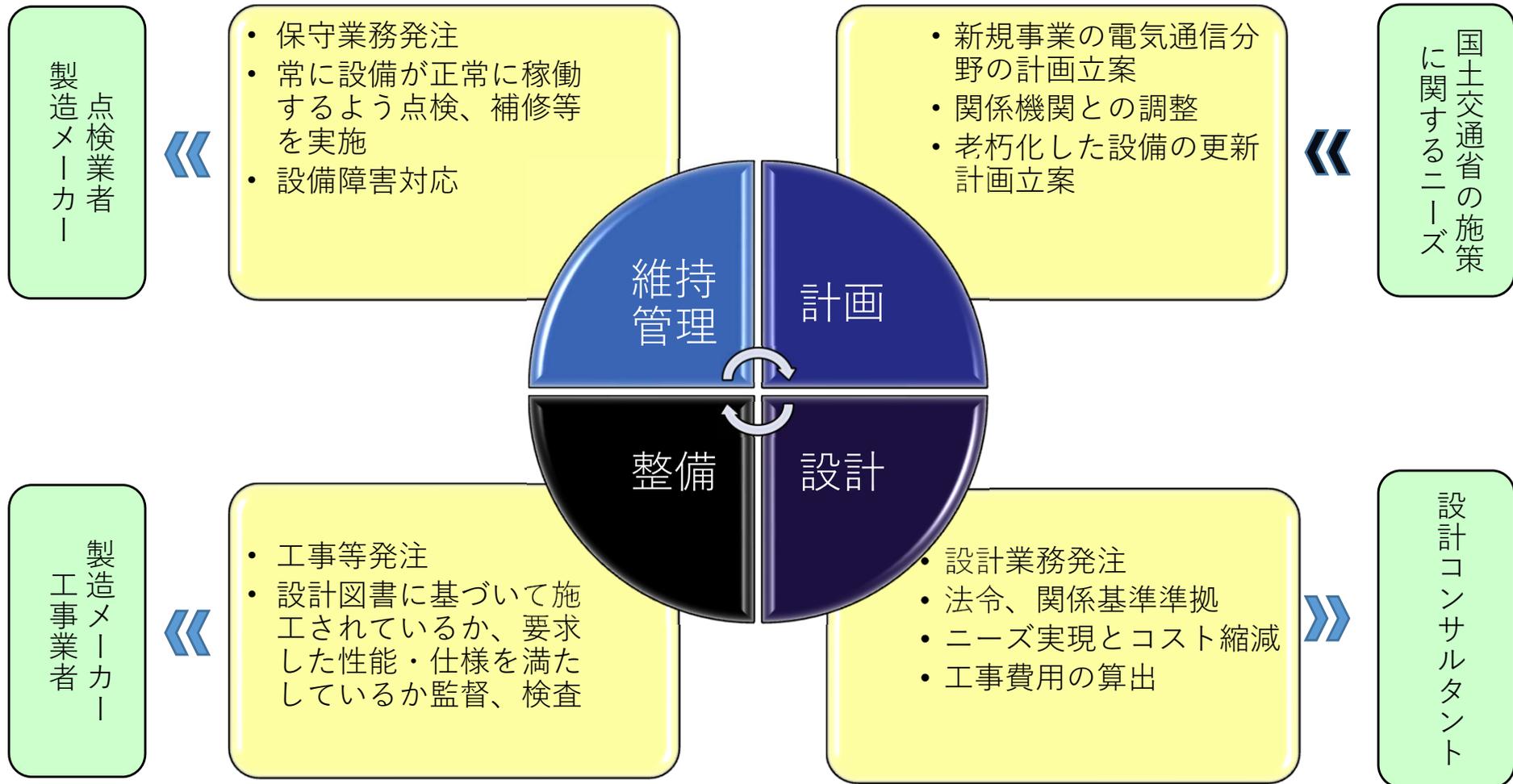
- AI画像認識技術による事象の瞬時把握



画像認識型交通量観測装置 (R2導入予定)

# 日常の業務（電気通信業務の特徴）

## 計画、設計、整備、維持管理を一連で実施



**自分の「想い」が確かな「形」になって世の中の役に立つ！**

# 若手電気通信職員の一日常



大分河川国道事務所  
防災課技官  
(平成29年採用)



実際に工事の現場に行き、発注通りにできているか確認します。

工事について、図面を見ながら上司と一緒に確認します。先輩はなんでも知っていて憧れるなあ・・・。

## 現地調査

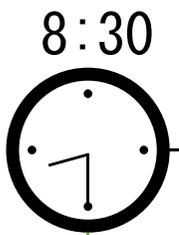


## 打合せ

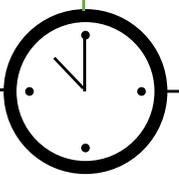


## 終業

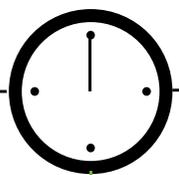
今日は1時間残業してから退庁します。上司から指摘された内容を忘れないうちに終わらせるぞ～！



## 始業

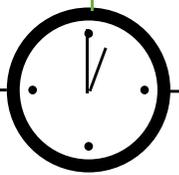


10:00

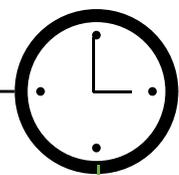


12:00

## 昼食・休憩

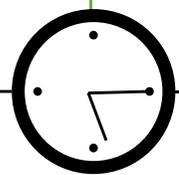


13:00

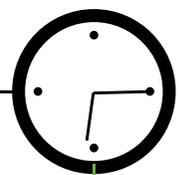


15:00

## 決裁



17:15



18:15

## 退庁



1日のはじまりはスケジュールとメールのチェックから！今日は現地調査だから急いでチェック!!!

午前中は現地調査だったので、昼食は外で食べます♪大好物の唐揚げおいしー！



上司に作成した資料をチェックしてもらいます。人に説明するのが難しい～。

お疲れ様でした♪



# 心配はいらない

## 豊富な研修制度（抜粋）

- 新規採用職員研修
  - 新規採用者対象（4月、10月）
- 無線従事者養成講習
  - 電気通信職員として必要な資格を取得
- 西ブロック電気通信技術研修（4地整研修）
  - 入省後5年程度の近畿、中国、四国、九州の地方整備局の電気通信職員が対象
- 専門課程 電気通信研修（国土交通大学校）
  - 係長程度の職員対象。全国の地方整備局の電気通信職員が対象
- TEC-FORCE隊員研修
  - TEC-FORCEとして活躍する前に心構え・技術などを習得
- 小型無人機操縦研修
  - ドローンを操縦する上で必要な航空法や運用管理の知識・技術を習得
- その他いろいろな研修あり（CAD、BIM/CIM、E-Learning・・・）

## 電気通信分野独自の取り組み

- 育成プロジェクト（サポーター制度）
  - 入省5年目以下の電気通信職員を育成していくための取り組み
  - 各職員にサポーターを設け、個別の疑問点などを解消

